

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 朝日ラバー

上場取引所 東

コード番号 5162 URL <http://www.asahi-rubber.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 潤

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 堀 信幸

TEL 048-650-6051

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,192	16.6	239	109.9	259	129.2	144	85.2
25年3月期第3四半期	3,596	△2.7	114	△31.3	113	△19.8	78	69.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 227百万円 (199.8%) 25年3月期第3四半期 75百万円 (161.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	31.80	—
25年3月期第3四半期	17.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	8,022	3,157	39.4	694.21
25年3月期	7,517	2,965	39.5	652.12

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,157百万円 25年3月期 2,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,580	16.5	280	106.7	288	106.4	150	95.4	32.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】1ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	4,618,520 株	25年3月期	4,618,520 株
26年3月期3Q	70,900 株	25年3月期	70,584 株
26年3月期3Q	4,547,684 株	25年3月期3Q	4,548,398 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想値に関する事項は添付資料1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	1
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	1
3. 四半期連結財務諸表	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済対策、欧米経済の緩やかな回復などにより、景気は回復基調にあるものの、為替の円安傾向による輸入物価の上昇、消費税増税の駆け込み需要の反動による消費減少懸念など、先行きは不透明な状況であります。

このような中、当社グループは、事業領域として自動車・情報通信・医療介護の各分野への経営資源の集中を図り、お客様の視点に立ったものづくりを進めるとともに、独自の開発製品の販売拡大に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は41億9千2百万円（前年同四半期比16.6%増）となり、利益面では、連結営業利益は2億3千9百万円（前年同四半期比109.9%増）、連結経常利益は2億5千9百万円（前年同四半期比129.2%増）、連結四半期純利益は1億4千4百万円（前年同四半期比85.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、当四半期は、自動車産業においては、北米や欧州市場向けに自動車の販売台数、生産台数が増加したことに伴い、主にASA COLOR LEDを始めとした自動車関連製品の受注が、引続き増加しました。また、スポーツ用ゴム製品の卓球ラケット用ラバー、機能製品であるRFIDタグ用ゴム製品の受注が堅調に推移いたしました。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は33億3千3百万円（前年同四半期比17.7%増）となりました。またセグメント利益は3億6千3百万円（前年同四半期比64.8%増）となりました。

医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、下期より量産化を予定していた新規製品が、当第3四半期より量産開始となったこと、前期まで顧客の在庫調整等により一部の医療用ゴム製品について、受注が減少しておりましたが、当期に入りその受注が回復してきたこと等から、売上高は増加いたしました。一方、当第3四半期より新規製品が量産開始となったものの、その量産立上げまでにかかるコスト負担等があったことから営業費用は増加しました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は8億5千9百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。また、セグメント利益は5千万円（前年同四半期比31.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて5億4百万円増加し、80億2千2百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて3億1千3百万円増加し、48億6千5百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加、借入金の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて1億9千1百万円増加し、31億5千7百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月13日に「平成26年3月期 第2四半期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想を変更しております。

詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,982,546	2,028,001
受取手形及び売掛金	1,042,430	1,522,325
商品及び製品	157,648	155,578
仕掛品	175,373	206,348
原材料及び貯蔵品	88,269	93,037
その他	137,310	99,559
貸倒引当金	△1,077	△1,618
流動資産合計	3,582,501	4,103,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,178,070	1,118,208
機械装置及び運搬具（純額）	1,012,793	994,572
土地	887,802	887,802
その他（純額）	116,020	128,664
有形固定資産合計	3,194,687	3,129,248
無形固定資産		
投資その他の資産	5,180	9,040
その他	731,707	782,068
貸倒引当金	△3,422	△3,422
投資その他の資産合計	728,285	778,646
固定資産合計	3,928,153	3,916,935
繰延資産	6,753	1,938
資産合計	7,517,409	8,022,106
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	760,589	926,156
1年内返済予定の長期借入金	1,068,949	1,034,402
未払法人税等	6,724	44,258
その他	343,975	340,891
流動負債合計	2,180,238	2,345,708
固定負債		
長期借入金	1,710,913	1,813,533
退職給付引当金	439,414	475,334
役員退職慰労引当金	209,041	219,789
その他	12,012	10,734
固定負債合計	2,371,380	2,519,390
負債合計	4,551,619	4,865,099

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	457,970	457,970
利益剰余金	1,998,377	2,106,632
自己株式	△45,609	△45,705
株主資本合計	2,927,608	3,035,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,087	90,711
為替換算調整勘定	△17,905	30,529
その他の包括利益累計額合計	38,181	121,240
純資産合計	2,965,789	3,157,007
負債純資産合計	7,517,409	8,022,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	3,596,369	4,192,611
売上原価	2,641,273	3,050,580
売上総利益	955,095	1,142,030
販売費及び一般管理費	841,005	902,549
営業利益	114,090	239,480
営業外収益		
受取利息	1,086	950
受取配当金	3,709	4,562
為替差益	9,755	15,532
補助金収入	7,426	16,238
雑収入	6,245	8,336
営業外収益合計	28,224	45,620
営業外費用		
支払利息	21,424	16,580
開業費償却	4,525	5,713
雑支出	2,968	2,847
営業外費用合計	28,918	25,141
経常利益	113,395	259,959
特別利益		
固定資産売却益	257	33
特別利益合計	257	33
特別損失		
固定資産売却損	122	—
固定資産除却損	2,111	25,224
減損損失	—	21,808
その他	7,428	32
特別損失合計	9,663	47,064
税金等調整前四半期純利益	103,990	212,928
法人税等	25,876	68,290
少数株主損益調整前四半期純利益	78,113	144,638
四半期純利益	78,113	144,638

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	78,113	144,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,629	34,624
為替換算調整勘定	△6,793	48,434
その他の包括利益合計	△2,164	83,059
四半期包括利益	75,949	227,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,949	227,697

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業 (千円)	医療・衛生用ゴム 事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	2,832,050	764,318	3,596,369
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,832,050	764,318	3,596,369
セグメント利益	220,633	73,266	293,899

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	293,899
全社費用(注)	△179,809
四半期連結損益計算書の営業利益	114,090

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業 (千円)	医療・衛生用ゴム 事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	3,333,507	859,103	4,192,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,333,507	859,103	4,192,611
セグメント利益	363,570	50,324	413,895

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	413,895
全社費用(注)	△174,414
四半期連結損益計算書の営業利益	239,480

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「工業用ゴム事業」セグメントにおいて、遊休資産等の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、21,808千円であります。